



22

1区 SX1001 出土遺物



30

1区 SP1182 出土遺物



54



87



72



92



93

第1包含層 出土遺物(1)



98



108



109



147



150

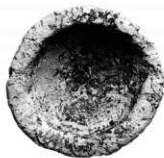
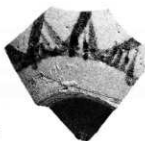


166

第1包含層 出土遺物(2)



177



189



179



190

第1包含層 出土遺物(3)

## 庄境遺跡

遺構写真図版 遺物写真図版



調査前風景



第1遺構面完掘状況  
(北東から)



第1遺構面完掘状況(北東から)



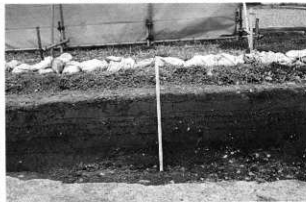
第1遺構面完掘状況（北東から）



第1包含層遺物出土状況



第1遺構面直上遺物出土状況



西壁土層堆積状況



SP1049 須恵器円面硯出土状況（西から）



1

SA1001 EP2 出土遺物



4

SK1008 出土遺物



31

SX1002 出土遺物



37

SP1049 出土遺物



63



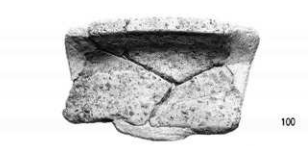
75



65



83



100



74



103





120



121



127



142



145



174



173



195



181



201



204



211



209

第1包含層 出土遺物(3)

# 報告書抄録

ふりがな	みやのもといせき おおばらいせき しょうざかいせき							
書名	宮ノ木遺跡 I 大原遺跡 庄境遺跡							
副書名	桑野川床上浸水対策特別緊急事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告							
巻次								
シリーズ名	徳島県埋蔵文化財センター調査報告書							
シリーズ番号	第76集							
編者者名	島田豊彰・久保聡美朗・湯浅利彦・藤川智之・木村哲也・森永速男・白石 純・中原 計							
編集機関	財団法人 徳島県埋蔵文化財センター							
所在地	〒779-0108 徳島県板野郡板野町大伏字平山86番2 TEL 088-672-4545							
発行年月日	平成21年3月31日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
宮ノ木遺跡	徳島県阿南市 養生町宮ノ木 15他	36204	204-73	33° 54′ 49″	134° 38′ 02″	平成16年度 平成17年度 平成18年度	10,486㎡ 10,036㎡ 3,450㎡	桑野川床上浸 水対策特別緊 急事業に伴う 埋蔵文化財発 掘調査
大原遺跡	徳島県阿南市 養生町その 口12他	36204	204-83	33° 54′ 32″	134° 37′ 29″	平成18年度	2,200㎡	
庄境遺跡	徳島県阿南市 宮岡町庄境16	36204	—	33° 55′ 06″	134° 38′ 54″	平成18年度	1,000㎡	
所収遺跡名	種別	主な年代	主な遺構	主な遺物			特記事項	
宮ノ木遺跡	集落	縄文時代晩期	竪穴住居	縄文土器			縄文時代晩期・ 弥生時代前期の 集落	
		弥生時代前期	竪穴住居	弥生土器・サヌカイト製石器				
		古墳時代後期	竪穴住居	土師器・須恵器				
大原遺跡	集落	平安時代後期 鎌倉時代 室町時代 江戸時代	大型掘立柱建物・掘 立柱建物・欄干・区 画溝・焼成土坑	京都系土師皿・吉備系土師碗・ 備前焼碗・糖梨型瓦器碗・紀伊 型土師鍋・輸入陶磁器・銭貨・ 木製品			中世竹原荘の中心 的集落、13世 紀代の方形区画 溝は本原最古に 属する	
		弥生時代後期 室町時代後期 江戸時代前期	溝・土坑 掘立柱建物群・溝・ 水田	庄内式併行期前後の土器 土師質土器・埴埴			庄内式併行期前 後の土器資料	
		奈良・平安時代 鎌倉・室町時代 江戸時代	円面掘出土坑 掘立柱建物・溝・柱 穴	土師器・須恵器・須恵器円面 硯・和泉瓦器碗			官衙の可能性	

埋蔵文化財センター調査報告書 第76集  
宮ノ本遺跡Ⅰ・大原遺跡・庄境遺跡  
桑野川床上浸水対策特別緊急事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告  
第3分冊

発行日 平成21(2009)年3月31日

編 集 財団法人 徳島県埋蔵文化財センター  
〒779-0108 徳島県板野郡板野町犬伏字平山96番2  
TEL 088-672-4545 FAX 088-672-4550

発 行 徳 島 県 教 育 委 員 会  
財団法人 徳島県埋蔵文化財センター

印 刷 株式会社 教育出版センター